学校便り

南風にのって

倉敷市立倉敷南小学校
令和５年１０月３０日
No.11

みんなで一緒に頑張った研究発表会

１０月２７日に、倉敷市教育委員会指定の「１人１台端末の活用」研究発表会が行われました。「自ら課題をもち、探究する子どもの育成～効果的な ICT 活用を通して～」を研究主題に掲げ、子どもたちがパソコンを活用しながら、意欲的・主体的に学んでいる姿を多くの方々に見ていただきました。授業についてのカンファレンスや記念講演もあり、子どもたちとともに教員にとっても大変充実した研究発表会になりました。当日の運営や環境整備では、地域のボランティアの方々やＰＴＡの皆様方が献身的にサポートをしてくださり、この研究発表会を成功へと導いてくださいました。心より感謝申し上げます。本当に「実り多き秋の一日」であったとうれしく思っています。今後とも学校の教育活動に対しまして、ご支援・ご協力をよろしくお願いします。

研究会に参加させていただき、大いに刺激を受けて帰りました。貴重な研修の機会を与えていただき、ありがとうございました。6 年生の授業を見せていただきましたが、子ども達はとても一生懸命で担任の先生と子どもの距離感が近く、すばらしい指導がなされていたと思います。授業が終わった後、近くの女の子が「見てくれてありがとうございました」と言ってくれたのには感激しました。（市内小学校長よりのメール）

「私はこう思うよ。あなたはどう？」真剣に話し合っています。

自分でよく考えて発表できているね。素晴らしい！

東京学芸大学教授川﨑誠司先生にご講演をしていただきました。

素敵なお花を行けてくださり、気持ちよくお客様をお迎えしました。

４年　山の学習

１０月１９日・２０日、４年生が倉敷市自然の家に山の学習に行ってきました。すがすがしい山の空気を吸い、美しい自然を満喫してきました。４年生にとっては初めての宿泊を伴う行事でしたが、自然の家の生活信条である「規律」「友情」「奉仕」を心に刻み、きまりを守って友達と協力しながら頑張りました。みんな楽しく活動することができ、たくさんの思い出を作ってきました。

自然の家で生活していく中で、黙って早く集合することや進んであいさつをすることなどを次第に身につけ、自覚を持った行動が多く見られるようになりました。今後の学校生活においても、山の学習で学んだことをいかして自覚ある行動をし、より一層成長してくれるものと期待しています。

高学年に向けての４年生の活躍が楽しみです。